



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN


佐土原ロータリークラブ週報



意識を喚起し 進んで行動を

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー雑誌月間

第686回 平成13年 4月 1日(水) 

【本日のプログラム】

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング
「手に手つないで」
4. 「四つのテスト」 唱和
5. 会 長 の 時 間
6. 幹 事 報 告
7. 委 員 会 報 告

【4RC合同観桜例会】

次 回 予 告

- ★ 4月11日(水)
夜間例会
4月セレモニー
- ★ 4月18日(水)
ライラ準備会

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日(12:30~13:30)	会 長	梶田與之助
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	吉田康一郎
事務局	宮崎縣佐土原市大字下町3887-17 ☎880-0212	幹 事	宮原 建樹
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会 計	後藤 明夫
		会報編集	池田 仁志

第685回例会記録 (2001. 3. 28)

☆会長の時間

会長 梶田 興之助 君

皆さん、今日は。

本日は第685回の例会です。

本日のプログラムは、クラブフォーラム、【会員増強】です。

本年度、会長として、最大の目標に掲げておりました、会員増強ですが、なかなか進捗しません。この不景気も影響していると思いますが、是非とも皆様方のご協力をお願い申し上げます。

後程、会員増強委員長にまとめて頂きたいと思います。

さて、以前に「セーフガード」についてお話をさせて頂きましたが、3月23日付宮崎日々新聞に「輸入野菜 検疫を厳格化 農水省 事実上の数量制限」という記事がありましたので、ご紹介したいと思います。

「農水省は22日、中国などからの野菜輸入が急増している現状を受け、有害な動植物が野菜に付いて国内に流入しないように点検するよう求める通達を出した。食品の安全性確保が狙いと説明しているが、検疫の厳格化で輸入数量を事実上制限する結果となる。輸出国の反発を招く可能性があるほか、輸入野菜の品薄による価格の上昇を将来招く恐れもある。新たに実施するのは、生鮮野菜の輸入が増加している港や空港で、1日の検査件数の上限を設け、それを上回る分は翌日以降に回す措置。各港などで1年で最も輸入が多かった2月の検査実績を過去

3年間にさかのぼって調べ、その平均件数を上限とする。

各防疫所は人手に余裕のある他の防疫所との間で検査担当者を確保し、増加する輸入野菜の検疫が滞らないようにしている。今回の制限措置によって輸入が抑制されるのは確実。野菜を輸入している商社や安い外国産野菜を活用する外食産業に影響を与えそうだ。

農水省は今回の措置について「世界貿易機関(WTO)のルールに反しない」(植物防疫課)と主張するが、輸出国側には「検疫を口実にした意図的な輸入制限」と写る可能性がある。同省はこのほか、野菜に土が付いていたりするなどの違反を繰り返した業者に対しては、輸出国が輸出制限措置をとるよう要請することも決めた。

原料用で中国産シイタケを国産の約3分の1の価格で仕入れている外食大手西洋フードシステムズは、「思い通りに材料を調達できなくなった場合は不足分を国産品で補うが、コスト上昇分は販売価格には転嫁しない」。

ジョナサンも店舗で使う野菜の約3割を加工・調理済みの状態で輸入しており、「別の調達先を探すなどで値上げを極力回避する」という。

(中略)

外食産業などに輸入野菜を安定供給する商社も、既に大量の野菜を国内で流通させているケースが多く、「今更輸入数量を制限したところで、すぐに歯止めの効果がでるとは思えない」といった声が目立つという。

☆幹事報告

幹事 宮原建樹君

1. 例会変更通知

①4月4日(水)は「観桜会」の為、
場所 米の山 に変更

日向中央RC

②4月17日(火)は「職場訪問」のた
め、時間 12:30~

場所 (株)ナカマ に変更

日向東RC

他に高鍋RCより、4月の予定表がき
ております。

2. その他

3月18日(日)小林RC40周年記念式
典に、会長と私が出席しましたが、それ
に対してお礼状が来ております。40周年
の中で、30年間無欠席者が3名おられて
吃驚というか感動しました。

次の例会は4RC合同観桜会です。
後で、親睦委員長から、集合時間等のお
知らせがありますので、お間違いのない
ように。

☆出席報告

委員長 郡司武俊君

会 員 数	27名
例 会 出 席 者	21名
出 席 率	78%
メ-クアップ者数	2名
修 正 出 席 率	85%
欠 席 者 名	伊藤(南) 龍崎 謙

☆会員増強委員会

委員長 江崎富治君

会員増強に色々ご協力頂きましたが、
今の所、成果が中々上がっておりません。
何回も申しましたが、私は佐土原RCの
PRがなされていないと思います。

どこのロータリークラブも会員増強に
は躍起になっているようですが、何故今
会員増強なのか、各テーブルから一人づ
つお話をして頂きたいと思います。

第1班 宮原建樹君

会員増強は自分のため!ではないでし
うか。人を勧誘したりすることで
友人関係が広がるのでは?

職業分類で空白もあるので、各班毎に
その空白部分を割り振る...というのはい
かがでしょうか。

第2班 池田仁志君

会員増強は、ロータリーのマンネリ化
を防ぎ、組織の活性化と予算の増加の為
だと思います。この人はいい人だなーと
思える人を推薦したい。回りを見回し、
努力したいと思っております。

第3班 垂水敏雄君

江崎富治会員が会員を叱咤激励して頂
いています。この様な人を推薦したい。

班を細分化して、夜の訪問もしたら、
どうでしょうか。

第4班 岩下廣美君

入会して2年になりますが、ロータリ
ーの良さが未だ分かりません。

次期は幹事を仰せつかりましたが、こ
れから勉強して頑張りたい。

第5班 藤堂孝一君

会員増強は会の財政的な面で必要だと
思います。せめて30名は欲しい。

人を勧誘する時、ロータリーに入り、
感激、感動した時、それを人に分け与え
たい...

久しぶりにフォーラムらしいフォーラムが出来ました。堀田会長年度で、各班1名づつ候補者を挙げて欲しいですね。業種ごとに分けて推薦するというのも良い案では無いでしょうか。

☆会長エレクト
セミナーの報告
副会長 吉田康一郎 君

先日、会長エレクトセミナーに出席しました。概要と感じたことをご報告致します。

1. 本年度のR Iのテーマ

人類が私達の仕事!!

言い換えれば、人類が私たちの仕事とすれば、私達の製品は奉仕である。奉仕がロータリアンの任務とも思えるのですが、要するに【ロータリアンこそが奉仕のつとめを仕事とする】ということではないでしょうか。

2001~2002年度は、全ロータリアン、全クラブ、全地区に対して、以下の4項目に的を絞って、挑戦する様、要請されました。

1. 会員増強、教育、同化、退会防止と拡大
2. クラブ内に於ける教育、訓練の改善、ベッツ、新会員の啓発、誘導
3. ロータリーに対する公共的イメージ
4. 各ロータリークラブの強化、拡大

リチャード・キング次期R I会長は毎月1名の新会員を目標に、年度内に5名の増員を！と言われていました。

我々のクラブも一致して努力していきたいものです。

現、安満ガバナー、バストガバナーのご意見を報告致します。

1. 安満ガバナー

例会こそが、一番重要で、クラブ奉仕部門の連携が大事である。

2. 井ノ上バストガバナー

クラブフォーラムで全員が話し合う必要がある。例会が基本である。

3. 岐島バストガバナー

親睦が大事である。奉仕につながり、退会防止にもなる。

4. 國師バストガバナー

会長のやる気がクラブの活性化につながるのではないかと。

ガバナー公式訪問日が決定しました。

期日 9月5日(水)

銀・幹・銀以外の協議 11:00~12:00

新入会員との懇談会 12:00~12:30

例会公式訪問 12:30~13:30

クラブ協議会 14:00~16:00

ガバナーアドレスを例会時、30分として欲しいとの事でした。

前々回の例会で、各委員長を任命させて頂きましたが、次期のガバナー補佐(志多組 相談役 志多昭彦氏)が、公式訪問のゲラ刷りが出来た時点で例会訪問されるとのことでした。

各委員長さんには、早めに公式訪問報告書を準備して頂き、対応して行きたいとおもいます。

ご協力お願い致します。